

中学1年生の授業 を終えて

～ 生徒アンケートより ～

香寺中 横田 純一

中学一年の授業を一年間やってきた。その、最後の授業で、生徒たちに、この一年間の「理科」の授業の評価をこころらした。生徒は、315名、8クラスである。アンケートをしたのである。ただし、半分のクラスは、授業が最後まであり、学年末のあわただしいときに回収したため、全部が回収できたわけではない。

アンケートの内容は、次のようなことである。

1. 中学一年では、次のような単元について学習してきました。このなかで、あなたが最も、よかったと思う単元はどれですか。またそれはどうしてですか。できるだけ具体的に…
- <第1分野> 1. 三態変化、2. 化学変化の第一歩(分解、化合、燃焼)、3. 密度、4. 力学の第一歩、5. 圧力。
- <第2分野> 1. 動物の世界

2. 植物の世界。

2. あなたが、最も印象的におぼえている実験、観察を3つあげて下さい。

3. プリント(テキスト)による授業を一年間やってきたのですが、それについての意見を聞かせて下さい

ア、賛成 イ反対 ウ、どちらでも

<意見>

4. 5. 6. 略

人気よ? 動物の世界 化学変化の第一歩

ここで、どの単元がよかったなどと、単元のそれぞれの意味、目標を無視して、ただひとつえらぶというのは無意味なことかもしれない。ここでは、簡単な好みの傾向くらいであろうか。結果は次のとおりである。

- 第1位 動物の世界 (104) ()
は人数
- 2位 化学変化の第一歩 (100)
- 3位 植物の世界 (36)

4位. 三態変化 (18)

あと、「圧力」「力学」「密度」とつ
つと. 圧倒的有. 強さを見せるのが
「動物の世界」と「化学変化」である。
なぜ. そうなのか。「動物の世界」が受
けるのは. やはり. 骨格標本. イモリ.
モリアオゲイル. スライド. 「進化」の
ドラマと. 子供たちの興味をそそったの
であろう。時間を十分に使ったことも.
きのひとつにあがられよう。

「化学変化の第一歩」. これは. 中学一
年生でも. 十分に. 「原素」を見ながら
分解. 化合. 燃焼の化学変化を楽しみ.
理解できることを意味するであろう。

「植物の世界」も. 単元終了後の感想文.
授業中のことを考えるとよくのっていた
と思うが. 「動物の世界」にはおぼろげな
かったようである。

やはり. 「力学」については. もっと
もっと教材研究. 授業研究をすすめる必要
がありそうである。

各単元ごとの構成も. もちろんのこと
であるが. 全学年を通したの. こちら側の
授業を組むことも. これからの大切な
作業といえよう。

実験では水素 燃焼が

2. の実験. 観察では. 3つあげてもらっ

た. その結果. 5ついものからあげると次
のようであった. ()は人数

1. 水素の燃焼 (112)
2. FeとSの化合 (86)
(Fe+Sガンゴを含む)
3. 野外観察 (51)
(ヨモギとオオハコ. 光との競争)
(つる植物. その他)
4. ゴミ袋 熱気球 (49)
5. ミミズの解剖 (46)
6. イーテルの引火 (42)
7. 液体窒素を使って (36)
8. アンモニアの噴水 (31)
9. ポリ袋. イア. マットを使って
(26)
10. ドライアイスを使って (10)
(三態変化)

10位までを見てわかることは. やは
り. 子供たちは. ルビンのダイナ
ミックなもの好きということであろう。
これから. もっと. もっと楽しく本質的
実験を授業に組み込んでいきたい。

プリント学習 の賛成

プリント(テキスト)学習に対して子
供たちは. 賛成. 「もっと. もっとつ
くってくれ」と言う意見が的かたです

賛成(215) 反対(10)
どちらでも(36)

さあ. これにこたえて……